



神津小だより

10月号

ホームページアドレス <http://koushou.sakura.ne.jp/>



神津島村立神津小学校

校長 松倉淳之介 令和5年9月29日

全国学力・学習状況調査結果からの考察

校長 松倉淳之介

令和5年度の全国学力・学習状況調査結果が発表されております。全国の小学校6年生と中学校3年生が取り組む調査で、国語と算数・数学、理科の問題に令和5年4月18日に取り組みました。本校、東京都公立小学校、全国公立小学校、上位の都道府県の6年生児童の平均正答率は以下の通りです。

国語		算数	
秋田県/石川県	72	東京都/石川県	67
福井県	71	福井県	66
青森県/京都府	70	秋田県/富山県/京都府/高知県	65
東京都/富山県/高知県/広島県/大分県/岩手県	69		
全国	67.4	全国	62.7
神津島	63	神津島	60

国語は、全国平均を4.4ポイント、都平均を6ポイント下回りました。算数は、全国平均を2.7ポイント、都平均を7ポイント下回りました。正答・誤答の問題を分析し、本校6年生の児童の頑張ったところと課題をまとめると、以下のようになります。

【頑張った】

- 〈国語〉○「読むこと」についての「目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約したものを選択することはできている。」(大問2一)については、全国では90.0%の正答率ですが、本校は89.3%の正答率でした。
- 「情報と情報との関連付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことに課題がある。」(大問2三)では、全国では62.0%の正答率ですが、本校は67.9%の正答率でした。
- 〈算数〉○「変化と関係」について、「比例の関係ではないことを説明するために、示された表の中の適切な数の組を選ぶことはできている。」(大問1(2))については、全国では88.5%の正答率ですが、本校は92.9%の正答率でした。
- データの活用である「二次元の表から、条件に合う数を読み取ることができるかどうかをみる。」(大問4(4))については、全国では64.6%の正答率ですが、本校は75.0%の正答率でした。

【課題】

- 〈国語〉△「書くこと」についての「図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がある。」(大問1二)については、全国では26.7%の正答率ですが、本校は21.4%の正答率でした。
- ⇒ 図表やグラフなどを用いた文章を提示し、相手がよく理解できる文章になることを実感できるように指導します。各教科等で実践し、「表現力」を高め、書いた文章の感想や意見を学校の友達と伝え合い、自分の文章のよいところを見付けるなどの学習活動を充実させます。
- △「日常よく使われる敬語を理解しているかどうかをみる」(大問3三)については、全国では57.6%の正答率ですが、本校は39.3%の正答率でした。丁寧な言葉の使い方と相手に合わせた敬語の使い方を混同している児童が半数以上いました。
- 〈算数〉△「図形」についての「高さが具体的に示されていない複数の三角形について、それらの面積の大小を判断するのに必要な情報を見だし、その理由を記述することに課題がある。」(大問1二)については、全国では20.8%の正答率ですが、本校は3.6%の正答率でした。
- ⇒ 具体的な数値が示されていない場面において、問題を解決する際に必要な情報を主体的に見出したり、適当な数値を当てはめたりして考えることができるように指導します。正解を求めることのみが目的となることがあるので、解答するまでに試行錯誤していく過程を通して、論理的思考を育んでいきます
- △ 国立教育政策研究所で考察された、「変化と関係」についての「伴って変わる二つの数量が比例の関係にあること」を用いて、知りたい数量の大きさの求め方と答えを記述することに課題がある。」(大問1(3))については、全国では55.5%の正答率ですが、本校は46.4%の正答率でした。
- ⇒ 伴って変わる二つの数量が、比例の関係にあることを用いて、筋道を立てて考え、知りたい数量の大きさの求め方を説明できるようにしていきます。

国立教育政策研究所の分析をもとに考察したところ、SES(家庭の社会経済的背景<家にある本の冊数>)の高さやICTの活用の高さ、児童の自己有用感の高さがあり、手立ては打たれています。その中、児童質問紙から、気になる点として、自分で学習の計画を立てることをしている児童が、全国で70.7%ですが、本校は53.6%と17.1ポイント減じています。自分で学びを深める楽しさを味わい、学び続ける児童の育成が必要であると捉えられます。今年度は、自学ノートの作成に力を入れています。これまでの授業改善をすすめていくとともに、自らが学びたい思いを継続できるようすすめていきます。

※ 神津小健康情報

2学期より本校学校HPに感染症情報などを日々更新して掲載しております。参考になさってください。



～運動会に向けて～

運動会担当

運動会まで2週間となりました。9月末から本格的に練習が始まっています。子供たちはもちろん、保護者の皆様や地域の皆様にも子供たちの活躍を楽しみにしていただいているのではないのでしょうか。

子供たちは、日常の学習や生活に加えて、運動会の練習や準備に大忙しです。でも、表情が凛々しくなっていたり、友達や仲間を意識した声掛けが行える子がいたり、この2週間ほどでも子供たちの成長を多く感じることができています。運動会を成功させたいという思いは、私たち教職員も同じです。学校一丸となって、よりよい運動会になるよう頑張っています。ご家庭での練習や体調管理、衣装準備などご協力いただき、本当にありがとうございます。少しずつ疲れも出てくる時期だと思います。当日まで、元気に練習に取り組めるよう、「早寝・早起き・朝ごはんを食べる」の習慣に引き続きご協力をよろしくお願いいたします。当日晴れるよう、一緒に祈ってください！！

～各学年の団体演技の見どころ～

低学年

テーマは、「カートゥーン・パーティ」です。～子供たちが寝静まった部屋で、アニメのキャラクターが飛び出てきて、パーティを～そんな世界を表現できればと考えております。

※ Cartoon=日本のアニメを指すことばです。

中学年

テーマは「笑顔」と「チャレンジ」です。中学年の明るく元気な姿を笑顔いっぱいコミカルなダンスで表現します。スピードの早い曲にリズムを合わせることにチャレンジした成果にもご注目ください。

高学年

「We are the headliners!楽しく一致団結して、かっこよく!」がテーマです。選曲・表現の構成を高学年は、子供たちで考えました。まさに、自分たちが主役です。5・6年生が共に学び合う中で、成長する姿が見られました。当日の声援をお願いいたします。

～鼓笛隊～

鼓笛担当 3～6年担任、音楽専科

ディズニー「エレクトリカルパレード」から、「メインテーマ」「イツ ア スモール ワールド」に加え、今年度は6年生が選曲した「アロハ・エ・コモ・マイ」を演奏します。

担当楽器は、6年生は指揮者(メジャー)、大太鼓、中太鼓、小太鼓、シンバル、キーボード、木琴、ベルリラ、5年生は鍵盤ハーモニカ、3・4年生はリコーダーです。曲の途中で、昨年度とは違った、新しい3・4年生が自分たちで考えたステップや踊り、6年生のドラムマーチに合わせたマーチングドリル(隊形移動)が入ります。

9月の第3週から始まった合同練習では、他の学年の旋律を聴きながら合わせて演奏したり、前後左右と列を合わせて行進したりする練習を行っています。夏休みから、保護者の皆様にはご家庭での児童の練習にご協力いただき、ありがとうございました。パワーアップした鼓笛隊を、どうぞお楽しみに！

『力を合わせて頑張ろう』

生活指導部

子供たちには練習を通して、技術面や体力面だけでなく、みんなで協力することの大切さや喜びを学び合えるよう指導してきました。本番は、練習の成果が発揮できることを期待しています。

ご家庭では、お子様の体調管理に気を付けてくださるようお願いいたします。特に、睡眠不足や朝食の欠食はけがや体調不良につながります。学校でも子供たちの体調管理には十分に気を付けて、運動会の指導を進めていきます。

学校とご家庭で力を合わせて、本校の運動会から村民運動会まで支え合っていきましょう。

第2回学校運営連絡協議会

9月9日に第2回学校運営連絡協議会が開催されました。

当日は、3時間目に授業を参観していただき、4時間目に協議会を行いました。

出席された委員さんのご意見で、保護者の皆様にもお伝えしたい内容を抜粋して掲載いたします。

- ・ 中1の子供たちが字をきれいに書く。掃除は少人数のため一人もさぼることはできずよく行っている。これらは小学校からの指導の賜物だと感じた。
- ・ 保護者の皆様や児童そして教職員の学校評価を、村の教育政策にもいかしていく。
- ・ 学力調査の結果が出ているが、平均の数値に一喜一憂しないことが大切。
- ・ ICTの活用とともに紙(教科書等)ゆえの大切さも大事に指導して欲しい。
- ・ 敬語と言えるかわからないが、～兄、～姉と呼んでいたが今の指導はどうなっているか。
⇒ 2年上には付けるのが伝統だった。
敬称を付けない今の子供たちはグローバルな言い方かもしれない。
学校でも考えるきっかけとしていきたい。
- ・ 自由研究はもっとじっくり見たいと思った。

次回は1月20日(土)です。

様々な方々に学校教育を見守り支えていただけていることに感謝です。

10月の主な行事予定等 今月の生活目標 「力を合わせて頑張ろう」

日	曜	朝	内容 ()は学年 ○は何時間目	授業時数(特別時程は丸数字)					
				1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	日		都民の日						
2	月	読書/鼓笛	鼓笛練習3～6年	5	5	6	6	6	6
3	火	全体練習	安全指導 運動会全体練習	5	5	6	6	6	6
4	水	学級	委員会	4	5	5	6	6	6
5	木	特別時程	5時間授業	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
6	金	読書/鼓笛	鼓笛練習3～6年 SC来校	5	5	6	6	6	6
7	土								
8	日								
9	月		スポーツの日						
10	火	読書/鼓笛	鼓笛練習3～6年	5	5	6	6	6	6
11	水	全体練習	運動会全体練習	4	5	5	5	5	5
12	木	全校準備/学級	たて割り遊び	5	5	5	6	6	6
13	金	読書/鼓笛	運動会リハーサル 運動会前日準備 SC来校	5	5	5	6	6	6
14	土	運動会	運動会8:00～12:30	4	4	4	4	4	4
15	日		※ 運動会の延期日程については9月9日(木)配布のお便りをご覧ください。						
16	月		振替休業日						
17	火	読書/鼓笛	避難訓練	5	5	6	6	6	6
18	水	学級	ロングクラブ	4	5	5	6	6	6
19	木	読書/鼓笛	鼓笛練習3～6年 たてわり遊び・掃除 村民運動会演技練習 SC来校	5	5	5	6	6	6
20	金	読書/鼓笛		5	5	6	6	6	6
21	土	村民運動会	村民運動会	2	2	2	2	2	2
22	日								
23	月		振替休業日						
24	火	読書		5	5	6	6	6	6
25	水	学級		4	5	5	5	5	5
26	木	児童集会	就学時健康診断	4	4	4	4	5	4
27	金	読書	SC来校	5	5	5	5	5	5
28	土								
29	日								
30	月	朝会		5	5	6	6	6	6
31	火	読書		5	5	6	6	6	6

※今年度もKJQマトリックス調査(子どもたちの心の声を聴く心理検査)を4・5・6年生で、10月以降に実施予定です。

※10月より5・6年生の外国語の学習にALTの〇〇〇〇さんが入ります。

Ⅰ 学期学校評価アンケート結果

※数値：A+B % (昨年度12月調査比)

項目1 めあての明確化

児童 めあてにむかって学習できていますか。 87 % +7 ↑

保護者 お子様はその日の学習内容を理解できていますか。 74.5% -8 ↓

教職員 毎時間のねらいを明確にし活動と評価を適切に設定した授業を実施する。 100 %

→「神津島村授業基本モデル ①課題把握」にて、学習のめあてを意識させる指導が功を奏した。「お子様が学習内容を理解できているかは宿題を見ると分かる。」ということを保護者の皆様に向けて発信していく必要がある。

策 学習内容と宿題はかわりがあることを保護者の皆様に伝えていく。
日々の学習の様子を、学級だより等で保護者の皆様に伝えていく。

項目2 基礎的な知識技能の定着

児童 学校で勉強したことを理解していますか。 88 % +8 ↑

保護者 お子様は基礎的な読み書き計算などは身に付いていますか。 77.9% -12 ↓

教職員 児童に基礎的な知識・技能を定着させる。 100 %

→各学級で学期末や年度末に復習・学び直しの時間を設けたことや放課後お子様の相談にのることで、お子様の学習への理解度向上を実現した。項目1と同様、発信が課題となる。

策 同上。

項目3 思考・表現の機会の充実

児童 自分の考えや思いを表現することができますか。 76% +12 ↑

保護者 お子様は自分の考えや思いを伝えることができますか。 76.4% +5 ↑

教職員 児童の思考力・判断力・表現力を高める。 87.5% -5 ↓

→授業内で対話の場を充実したことにより、すすんで伝えようとする児童が増えてきている。タブレットの活用により発信する心的ハードルを下げる事ができた。

策 引き続き、ペアやグループ、全体での伝え合いの場を創出する。タブレットを活用し、より多くの児童の考えが全体に発信されるよう教員が意図的な指名を行う。

項目4 挨拶の励行

児童 自分からあいさつをしていますか。 97% +14 ↑

保護者 お子様は自分からあいさつができていますか。 76.3% -5 ↓

教職員 誰にでも自分からあいさつができる児童の育成。 100% +16 ↑

→地域の方々からのご意見を反映し、道徳の授業や日々の生活指導で挨拶を励行したことによる意識の向上と見られる。今後、地域社会や家庭生活の中で自分から挨拶をする姿が増えていくよう継続して指導し、検証していく。

策 教育活動全体を通して、挨拶の大切さを継続して指導する。
代表委員の児童による朝のあいさつの活動の継続する。 教職員が模範を見せる。

項目5 体育授業の充実

児童 体育の授業などで体を動かすことは楽しいですか。 95%

保護者 お子様は身体を動かすことを楽しんでますか。 94.9%-1 ↓

教職員 身体を動かす楽しさを実感する児童の育成。 100%

→昨年度の校内研究にて体育の授業づくりの研究成果を日々の授業実践に反映してきた。今後も「できる」「わかる」「楽しい」とお子様が感じられる授業づくりを追究していく。

策 お子様が自己の課題に合った学習方法や運動の場を選べるような教材の工夫を行う。お子様の運動に対する気持ちが充足されるよう運動量を確保する。

項目6 不安ゼロの学校づくり

児童 学校で、楽しみなことがありますか。 92%+7 ↑

保護者 学校を楽しみにしていますか。 94.9%+12 ↑

教職員 つらい思い、悲しい思いをしている児童の情報が即座に共有できる組織。 91%

→学期ごとのアンケート調査、KJQ調査、スクールカウンセラーとの連携などにより、学校生活に安心安全を感じる児童や家庭が増えたとみられる。今後も、取り組みを継続し、より多くの児童が安心安全を感じながら嬉々として登校することができるようにする。

策 現行のアンケート調査を活用し、定期的に心身の状態をスクリーニングする。全教職員で全校児童を見守り、ささいな兆候も見逃さないよう情報を共有する。

項目7 家庭学習における連携

児童 お家の人に、あなたの宿題や家庭学習の取組の内容を伝えてありますか。 73%+8 ↑

保護者 お子様の今の学習内容をご存じですか。 88.2%

教職員 学習に関する保護者・地域の参画意識を高める。 75%

→多くの保護者の皆様がお子様の学習に関心をもち、見守って下さっていることが分かる。

項目1、2と併せて、学校の学習内容について保護者の皆様への発信とともに、お子様が自己の学習のことを知ってもらうことが「よいこと」「望ましいこと」と感じるような指導を継続していく必要がある。

策 学級だよりなどで、神津島村授業基本モデルに基づいた学習内容の周知する。保護者の皆様が宿題を見ることの意義を伝えていく。

項目8 美しい環境づくり

児童 掃除にしっかりと取り組んでいますか。 96%+13 ↑

保護者 校内はきれいに保たれていますか。 84.7%-3 ↓

教職員 自ら身の回りの整理整頓に取り組むなど自己管理能力のある児童の育成。 100%+8 ↑

→清掃活動中の教員による肯定的な言葉かけ、学期末のクリーン週間、縦割り班掃除による上級生と下級生のかかわり等により、児童の清掃に対する意識の向上が見られる。一方、保護者の項目には「分からない」と答えた層が11ポイントあった。校舎の老朽化も見られるが、お子様と教職員が懸命に清掃している姿を発信していく必要がある。

策 学校だより、学級だより等で発信。

《保護者の皆様へ》

7月の学校評価アンケートへのご回答いただきまして、感謝申し上げます。神津小学校では学校評価の内容を8つの重点指導項目に絞り、保護者の皆様にアンケートへのご回答をいただいております。前回の調査時の反省を生かしてアンケートの質問の文言を修正している項目もございます。より、児童の実態をより反映した調査内容となりました。ご意見ありがとうございました。

保護者や地域の皆様と連携をしながら、子供たちにとってよりよい学校教育の充実を目指し、今後も授業改善、学級経営力・指導力等の向上に努めてまいります。